

3コース

プライマリーコース
ハンズオンセミナー

定員:30名

10月27日(日)

時間 10:00~16:00

会場 大阪歯科大学 天満橋学舎

対象 歯科医師

研修費 歯科医師(会員)30,000円、歯科医師(会員5年未満)10,000円
歯科医師(会費未納者、他大学)50,000円
※実習材料費別途(後日HPIに記載)

解剖と機能から考える 全部床義歯臨床のポイント ~デンチャーが上手になりたい!~



松田 謙一

ハイライフ大阪梅田歯科医院
大阪大学大学院歯学研究科 臨床准教授

[略歴]

2003年 大阪大学歯学部卒業
2007年 大阪大学大学院歯学研究科卒業
2007年 大阪大学大学院歯学部附属病院 第二補綴科 医員
2009年 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 助教
2019年 同上 常勤退職、臨床講師
2019年 4月 HILIFE DENTURE ACADEMY 学術統括責任者
2019年 10月 ハイライフ大阪梅田歯科医院 院長
2020年 4月 大阪大学大学院歯学研究科 臨床准教授

[所属学会等]

日本補綴歯科医学会 (指導医・代議員)
日本老年歯科医学会 (認定医)
松風デンチャーコース 2010年~2012年、2020年~現在
GCベーシックセミナー 2012年~2014年
BPSクリニカルインストラクター 2012年~現在
JIADS BPSコース 2018年~現在

[主な雑誌論文(2015年以降)]

- 1.『全部床義歯臨床のビブリオグラフィ』
歯科技工(2015年1月~2017年6月 全25回連載)
- 2.『無歯顎患者への戦略的補綴介入、IODと全部床義歯』
デンタルダイヤモンド(2017)42: 21-49.
- 3.『全部床義歯のClinical & Educational Question』
歯界展望(2017)130(4): 625-641.
- 4.『現義歯から読み解く新義歯への手がかり』
歯界展望(2018年1~12月)
- 5.『患者説明で変わる総義歯臨床』クインテッセンス(2018年1~6月)
- 6.『歯科衛生士のための総義歯知識メンテナンス』
デンタルハイジーン(2019年1月~12月)
- 7.『全部床義歯臨床のビブリオグラフィ II』
歯界展望(2019年4月~2020年9月)
- 8.『失敗しない総義歯臨床テクニック』QDT(2020年1月~12月)
- 9.『矯正治療と全部床義歯臨床の共通点と相違点』
歯界展望(2020年8月~2021年7月)
- 10.『全部床義歯、古典文献への誘い』
歯界展望(2021年9月~2022年7月)
- 11.『訪問歯科診療における義歯治療』歯界展望(2022年4月~連載中)

[主な書籍]

- 1.全部床義歯臨床のビブリオグラフィ
松田謙一 著/前田芳信 監修 2019年2月 医歯薬出版
- 2.現義歯から読み解く新義歯への手がかり
松田謙一 著 2019年6月 医歯薬出版
- 3.はじめての全部床義歯
松田謙一 著 2019年12月 医歯薬出版
- 4.名著から学ぶ全部床義歯臨床
松田謙一/前田芳信 監修 2021年9月 医歯薬出版
- 5.はじめての部分床義歯
松田謙一 著 2021年10月 医歯薬出版
- 6.義歯補綴医と矯正歯科医クロストーク
松田謙一 著 2021年11月 医歯薬出版

全部床義歯臨床には多くの手法や流派が存在し、毎年、多くの書籍が出版され、様々な講演会も多く開催されている。つまり、それだけ習得が困難であり、多くの臨床家が苦慮している分野の一つだと考えられるのではないだろうか？

一方で、近年の大学教育では全部床義歯に関する臨床実習のケース数や授業数も減少傾向と報告されており、全部床義歯に関する知識が不足したまま卒業してしまう歯科医師が増加していることが危惧されている。全部床義歯臨床を成功させるために学ばなければならないことは実に多岐に渡るが、まずスタートポイントとして理解しておくべきことの一つは、“義歯の正しい形”を理解することである。正しい形が分かれば、現義歯の何が悪いのか、その後の各臨床ステップが上手くできているかどうか等を判断することが容易となる。そこで、本セミナーでは、全部床義歯臨床に必要な無歯顎の解剖や、機能する義歯の形態を模型実習を通じて考察したい。また、正しい形の義歯を得るための臨床の各ステップについてもポイントを踏まえて解説したい。